



7月17日・18日 五泉市村松で開催されたインターアクト年次大会 1日目。
冒険の館大ホールにてキャンドルファイヤーの前に参加者全員でゲームを楽しみ友情を深めました。
インターアクト委員長 野崎和久（村松 RC）



ガバナー月信
2011.08.01

Vol. **2**

CONTENTS

ガバナーメッセージ 2	クラブ紹介 新潟南ロータリークラブ 8
東山年度感謝のタペ 3	クラブ紹介 新津中央ロータリークラブ 8
鈴木ガバナーエレクト事務所開所式 5	新入会員・物故会員 9
会員増強セミナー報告 6	出席報告
インターアクト年次大会報告 7	ハイライトよねやま / 文庫通信

石本ガバナー事務所 〒951-8053 新潟市中央区川端町2丁目12 2階 TEL: 025-201-7802

国際ロータリー第2560地区2011-2012年度ガバナー：石本 隆太郎

ガバナーメッセージ

8月の月間テーマは、

会 員 増 強 及 び 拡 大

会員増強に、特効薬・万能薬はありません！



ガバナー 石本隆太郎

7月に入り、東京で開催された恒例のガバナー会の後、新世代危機管理委員会、地区会員増強セミナー、インタラクティブ年次大会と公式行事が続き、7月19日の長岡RCを皮切りに、21日の長岡西RC、22日の高田RC、26日には三条北RCの公式訪問がスタートし、ガバナー職の重責を実感しております。

8月は、会員増強及び拡大月間です。何故、ロータリーは、年度始まって早々のこの月に、会員増強と拡大に焦点を当てているのでしょうか？ それは、会員の増強なくして、ロータリーの奉仕の理念を実現させることが困難だからです。

ロータリーが誕生して100年余り、様々な先人のご努力により、今では世界中の200を超える国と地域で、クラブ数34,000余り、会員数123万余の巨大組織になりました。しかし、1989年のベルリンの壁が崩壊し、世界の政治経済は変革の時代に入りましたが、ロータリーもその影響を受けないはずがありません。

世界先進国におけるロータリー会員数の減少、あるいは停滞傾向は、ロータリー発祥の地であるアメリカや、とりわけ我が国に顕著に表れ、特に我が国の会員数は、過去10年間、毎年4,000人台～2,000人台の減少が続いております。その結果、ピーク時には13万人以上を数えた会員数が、現在、9万人の大台を維持できるかどうかの瀬戸際にあります。この辺の現状については、7月16日の地区会員増強セミナーでも詳しく報告させていただきました。

第2560地区の会員増強の実態も同様で、地区分割前の1996年度(故吉田昭平G)、新潟県側の会員数は、2,888人(53クラブ)をピークに会員減少時代に入りました。その後、2000年に地区分割があり、2007年(中條耕二G)、2008年(渡辺敏彦G)の2年間だけ会員増となりましたが、その後、再び減少に転じ、現在、2,000人の大台を維持できるかどうか微妙な段階にあります。

何故、このように会員減少が続くのでしょうか？理由としては、経済問題であるとか、地域における人口減少・高齢化問題等々、様々な云われておりますが、一方において、会員の出席率の低下等にもみられるごとく、ロータリーの魅力そのものが低下してきたからという意見もあります。

どうすれば、こうした会員減少傾向に歯止めがかけられるのだろうか？この答えを見出すことは容易ではありません。過去数年間、会員増強に深くかかわってきた私の経験から言えることは、第一に、自らのクラブの現状を正確に認識するという事です。次に、この現状に危機感を持ち、何としてもこの現状を脱却したいという強い意志を持ち、全クラブ会員がそれを共有することです。

会員増強は、生活習慣病の治療と同じで、特効薬や万能薬はありません。出席率の向上や例会内容の充実等、地道な努力からしか効果は得られないのです。

東山年度「感謝の夕べ」ごあいさつ

直前ガバナー 東山 昕也(高田RC)



私共の年度を支えていただいた皆様に「感謝の夕べ」のご案内を申し上げたところ、パストガバナー・アシスタントガバナー・地区の役員の皆様にご出席をいただきました。

私のガバナー年度においてパストガバナーの皆さんから多岐にわたりご指導・ご助言を賜り、7名のアシスタントガバナーの方々から各クラブの組織強化と活性化のため新長期計画の作成とクラブの現状にあった組織の見直しとしてCLPの導入の指導をいただき大きな成果をあげていただきました。IMの開催から公式訪問においては、事前にクラブ訪問していただき詳細な情報提供により有意義な公式訪問をすることができ感謝を申し上げます。会長・幹事はじめクラブの皆様から大変温かくお迎えをいただき、会員一人一人と親しく交流をさせていただき、生涯忘れことが出来ない感動を憶えました。又、地区の委員長、委員会の皆さんには、各種研修会やセミナーを企画していただき、ロータリーの活動基盤となるクラブの活動を機能的に活性化すべく、積極的に展開していただきお礼を申し上げます。ありがとうございました。

そして昨年の11月には、地区最大行事、上越市で開催しました地区大会は、当地区の特徴を十二分に出せた素晴らしい大会と小澤 一彦 RI 会長代理から、このうえないお褒めの言葉を頂戴いたしました。実行いただいたホストクラブの高田ロータリークラブ、コ・ホスト7分区8クラブとご出席いただいた地区の皆さんのロータリー活動に対する思いを強く感じて、目頭が熱くなったことを思い出しています。

さて、「天災は忘れた頃にやってくる」といいますが、青い海と空、緑豊かな大地、人間と生き物が自然と共存するこの地球に、この度の東日本大震災に大津波、さらに福島原発の損壊等で東日本は壊滅的な影響を受けました。マグニチュード9.0の巨大地震や大津波が街、生活、命を奪い去り人々の胸に消すことの出来ない傷跡を残しました。今こそ「相手の身になって助け合う」ロータリーの精神が最も問われる時であろうと思われます。ロータリーのような団体は、被災地区の様々な問題についてロータリーらしい長期計画を策定して、一回限りの義援金でおしまいにするのではなく、継続的な支援活動をしなければなりません。

ある識者はこのように話しておりました。今の日本にはものが溢れている。欲しいものは、何でもある。ないものがただひとつあります。それは、将来の希望であると言う。それが一転して溢れるほどあった物が、大災害で全部流されました。何もなくなりました。太平洋戦争が終った直後の焼け野原の日本には何もなかった。しかし当時、なぜか日本中に活気があった。物質的に何もなかったが、人々の心の中には将来への



確かな希望だけがあったと言われました。今回の日本が初めて経験する深刻な危機を日本人への厳しい試練と受け止めたいと思います。この災害を克服することを通じて、日本人の意識が大きく変わってゆくかもしれません。日本人としての誇りを忘れず、ロータリアンとしてしっかり復興に協力していきたいものです。

7月1日より RI 会長、理事、世界中のガバナー532 人、クラブ会長 33,974 人の全ての方が交代し、新年度が始まりますが、ロータリーは継続です。今年度の諸問題の事柄を引き継いでいただき、ロータリアンで良かったと思いを分かち合いたいものです。次年度は石本ガバナーの指導の下で各クラブと地区活動が組織を強化し、一層元気で発展するよう会員の為になるロータリー、地区になくはないロータリーを目指して、クラブの改善に取り組んでいただきたいと思います。

最後に、一年間ガバナーを務めさせていただき心に残った言葉を紹介します。

1、小澤 一彦 RI 地区大会会長代理（横須賀 RC）

ロータリーで行うすべての奉仕活動は大事な修練の業。

してあげる奉仕ではなく、させていただく奉仕と考える。

1、黒田 正宏国際ロータリー理事（八戸南 RC）

ロータリーは希望である。戦略的長期計画が必要。

1、関場 慶博元 RI 研修リーダー(弘前 RC)

オードリー・ヘップバーン生涯の最後に子供に残した言葉として

「私たちは段々年をとるにつれて、手が二本あることに気づきます。

一本は自分の為に精一杯使い、もう一本はあなたの助けを必要とする為に使いなさいと、神様から頂いているのですよ」と

またユネスコの大使を任命されたことが、人生最後のボーナスと話されたことは有名です。

「地域を育み、大陸をつなぐ」「友絆」地域とともに始まった 2010-2011 年度のガバナーとして、与えられた職務を無事終えることが出来たことを、いの一番に第 2560 地区の全会員の皆様に心から感謝とお礼を申し上げ挨拶と致します。ありがとうございました。





鈴木ガバナー・エレクト事務所開所式を終えて

鈴木ガバナーエレクト事務所では、去る7月3日(日)午後三時半から長岡グランドホテルにて開所式を行いました。

式は最初に、鈴木ガバナーエレクトより基本的地区運営方針とロータリーへの思いを強く語られました。続いてご来賓を代表して石本ガバナーと東山直前ガバナー、植木パストガバナーから暖かい祝福のお言葉を頂いた後、ガバナースタッフと事務局員の紹介があり、馬場パストガバナーの乾杯のご発声にて祝宴に移りました。

祝宴は、和気藹々の内にも賑やかに執り行われ、最後には渡辺パストガバナーの万歳三唱にて開所式を総て滞りなく終了させて頂く事が出来ました。

事務所開設と言っても、準備万端とは言えず何かと落ち着かない面もありますが、ご指導よろしくお願いいたします。

ガバナースタッフは、鈴木年度の大会がいずれも長岡クラブがホストで長岡東、長岡西、栃尾クラブのコ・ホストの下で行われますので、4クラブ会員の混成チームとなり、一丸となって取り組んで行く所存でございます。

また、事務局員は2名体制を採りましたが、相談役としてガバナー事務所経験（植木年度）の方をお願い出来ましたので、非常に心強く思っている所です。

今後、地区内57の各クラブには何かとお世話になるばかりと存じますが、変わらぬお力添えを賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



鈴木ガバナーエレクト挨拶



石本ガバナー挨拶



東山直前ガバナー挨拶



馬場パストガバナーによる乾杯・挨拶



渡辺パストガバナー万歳三唱・挨拶



祝宴の様子

まずは会員増強

～減員では奉仕活動も縮小します～

クラブ奉仕委員長 高橋 登(新潟南RC)



「あれっ、ロータリーのいつもの形式とちがうぞ」「地区も、われわれ少人数クラブの苦労をわかってきてくれたのかな・・・」

そんな声の中で始まった、本年度の RI2560 地区会員増強セミナーでした。7月16日、8月の強化月間を前にして、ここ新潟市、ホテルイタリア軒に於いて開催された冒頭のひとこまです。

今回は少人数から大人数クラブまで、57 クラブの委員を6つのグループに分かれていただきました。小人数クラブは日頃大変な努力をされていることを鑑み、最大の敬意を表し、最前列・最上席に、順次クラブの人数順に後方の席に、ガバナー、幹事、アシスタントガバナーは末席 出入り口付近に着座しました。

セミナーは11時開会、主催者の挨拶に続き「広報委員会」片野 勉委員長(新潟西)、「オン・ツー・バンコック委員会」小林 博委員長(新潟)代理の講義・報告を拝聴いたしました。3委員会は、いずれもクラブ奉仕委員会に属していますので、今後とも共通認識で望んでまいります。

その後、石本隆太郎ガバナー(地区研修委員・クラブ奉仕担当)の基調講演となりました。ガバナーは従前から、特にこの問題には造詣も深く、且つ真摯に取り組んでこられました。その結果、数々の輝かしい実績を残されてきましたことは周知のとおりです。大変広範囲なお話でしたが、この地区の情勢を的確に捉えた、中身の濃い講演でした。

(詳しくはガバナーメッセージ参照)

昼食後、各グループ毎に、活発な意見交換・討議を致しました。地区別も意義がありますが、同規模クラブ毎での話し合いは、共通項が多いだけに、それなりに大いに共鳴することがあったものと思われます。ガバナーも全グループを廻って、熱心な委員と大いに意見交換をされていました。ガバナーの講評後散会しましたが、暑さ厳しき中、セミナー参加者の皆さまありがとうございました。



インターアクト年次大会を終えて

インターアクト委員会委員長 野崎 和久(村松RC)

インターアクト年次大会が、新世代奉仕活動のトップを切って天候に恵まれた7月17日、18日の二日間、五泉市村松のチャレンジランド杉川において賑々しく開催されました。

今年度の大会は村松RCが提唱する県立村松高等学校インターアクトクラブがホストとなり「自然と遊ぼう、友と語ろう」をテーマにインターアクターが10クラブ77名、顧問の先生14名、ほか来賓、ロータリアン、講師、スタッフ含め、総勢約180名の参加で熱く燃えつつ充実した二日間を過ごすことが出来ました。

初日は来賓の伊藤五泉市長様、石本ガバナーにもご出席いただき、開会式、優秀インターアクターの表彰式を執り行い、ガバナーには引き続き4つの体験学習の一つであるそば打ち体験をアクター達に交じって参加いただきました。体験学習は他に米粉クッキング、オリエンテーリング、ネイチャーゲームのプログラムがありそれぞれ大いに盛り上がりました。



夕食後は参加者全員が一堂に会し触れ合いを楽しむたくさんのゲームや歌、そしてグラスの水に浮かぶ厳粛なキャンドルの灯りを囲んで世界の平和と友愛、感謝の精神を育み合い友情を深めました。

そして二日目には朝から鈴木ガバナーエレクトの参加も頂戴し、参加各校によるクラブ活動報告、去る3月の国際交流事業（台湾研修）への参加者によるスライドでの映像を交えての熱心な報告会、そして村松出身の落語家、柳家さん吉師匠による「私の落語人生」と題しての熱のこもった講演を拝聴し、閉会式となりました。

その後の昼食は屋外広場の自然に包まれながら、長い竹筒からの流しそうめんに舌鼓を打ち、暑い夏の到来を感じつつ二日間の大会の幕を閉じました。ありがとうございました。



そば打ち体験



オリエンテーリング



オリエンテーション

新潟南クラブ元気の素は例会

新潟南ロータリークラブ会長 田中 雅史

このところ私たち新潟南ロータリークラブは元気がいいらしい。どんどん会員は増えているし活発です。何より例会が楽しい。ロータリー活動は例会が原点だとよく言うし、本当にその通りだと思います。南クラブはいつ行っても例会が楽しい。だから今日もまた行ってやろうと思うのです。そして行って見るとやっぱり今日も楽しいし元気が出てくるという好循環です。

人間は案外正直なもの。楽しいことは人に勧めるし楽しくないことは人に無理強いしません。人を誘って仲間になって、彼もまた一緒になって楽しい輪が広がる。こんな良いことはそうそうないでしょう。うちの会社も南クラブを見習わなきゃ。(^_^)



花からの元気・笑顔の花を咲かせましょう

新津中央ロータリークラブ会長 川名 一弘



4月に入ると国道403号線新津バイパスは一面、菜の花街道となります。弥彦山や角田山、また夕日に映える光景は通行された方ならきっと、その美しさは記憶に残っているでしょう。

18年前、私も新津中央ロータリークラブの遠山悦男君が、自宅の庭に咲いた菜の花を見て、新津バイパスにも咲かせたいという一念で始めました。草刈り、土壌づくりと、朝早くから作業している姿に協力者も一人から二人・三人となり、我クラブも、環境保全にも繋がる事から、社会奉仕活動として毎年、空き缶、ゴミ拾いをするようになりました。テレビや家電製品などの不法投棄もありましたが、年々ゴミも少なくなってきた事は嬉しい事です。

また、家族や市民にも呼びかけ、旧新津市役所から菜の花街道を歩きながら、途中の広場でゲームをしたり、豚汁を振る舞って、楽しいひとときを過ごした事もありました。

夏はひまわり、コスモスが秋まで咲いている花街道。是非ロータリアンの皆さま一度訪れてみてください。

い や ひ こ り
伊野日子の山 かすみで見ゆるな里
た ね
な田根花さく 野辺のかなたに

相馬御風

新入会員紹介

樋口 宏栄

新発田 RC
入会日:2011 年 7 月 11 日
会社名:(有)シティバス
役職:代表取締役
職業分類:旅客自動車運送業

鷹野 正明

新潟 RC
入会日:2011 年 7 月 5 日
会社名:(株)新潟三越伊勢丹
役職:代表取締役社長
職業分類:百貨店

武宮 健二郎

新潟 RC
入会日:2011 年 7 月 5 日
会社名:丸福証券(株)
役職:取締役会長
職業分類:証券業

大山 隆一

新潟 RC
入会日:2011 年 7 月 19 日
会社名:東北電力(株)新潟支店
役職:上席執行役員新潟支店長
職業分類:電力供給

近 久雄

新潟南 RC
入会日:2011 年 7 月 6 日
会社名:(株)カエツ工業
新潟営業所
役職:代表取締役
職業分類:ビルメンテナンス

吉川 和俊

新潟西 RC
入会日:2011 年 7 月 14 日
会社名:(株) HCM
役職:代表取締役
職業分類:老人ホーム経営

岩崎 孝秋

長岡 RC
入会日:2011 年 7 月 5 日
会社名:北陸ガス(株) 長岡支社
役職:取締役長岡支社長
職業分類:ガス供給

稲玉 弘

新潟 RC
入会日:2011 年 7 月 5 日
会社名:東日本システム建設(株)
役職:執行役員新潟ITビジネス事業部長
職業分類:電気通信建設

浜田 晃司

新潟 RC
入会日:2011 年 7 月 5 日
会社名:清水建設(株)新潟営業所
役職:新潟営業所長
職業分類:コンクリート建築

早川 達也

新潟 RC
入会日:2011 年 7 月 19 日
会社名:第一生命保険(株)新潟支社
役職:支社長
職業分類:保障保険

山田 陽子

新潟東 RC
入会日:2011 年 7 月 8 日
会社名:(株)日栄ビル管理
役職:取締役
職業分類:ビルサービス

伊藤 則明

新潟南 RC
入会日:2011 年 7 月 13 日
会社名:(株) ITスクエア
役職:代表取締役社長
職業分類:情報サービス

渡辺 泰則

加茂 RC
入会日:2011 年 7 月 7 日
会社名:(株)渡邊製作所
役職:代表取締役
職業分類:機械部品製造

岩野 淳

長岡 RC
入会日:2011 年 7 月 12 日
会社名:東北電力(株)長岡営業所
役職:所長
職業分類:電力

鈴木 孝佳

新潟 RC
入会日:2011 年 7 月 5 日
会社名:日本興亜損害保険(株)新潟支店
役職:支店長
職業分類:損害保険

小林 建

新潟 RC
入会日:2011 年 7 月 5 日
会社名:(株)コバリキ
役職:代表取締役社長
職業分類:コンクリート製品配布

西原 譲一

新潟 RC
入会日:2011 年 7 月 19 日
会社名:NHK 新潟放送局新潟放送局
役職:局長
職業分類:全国放送

熊倉 雄三

新潟南 RC
入会日:2011 年 7 月 6 日
会社名:(株)新潟放送
役職:常務取締役
職業分類:テレビ放送業

中郡 正和

新潟西 RC
入会日:2011 年 7 月 14 日
会社名:(株)ナーシングホーム新潟
役職:代表取締役
職業分類:老人介護福祉事業

浅野 潤一郎

三条北 RC
入会日:2011 年 7 月 5 日
会社名:(株)アサノヤ産業
役職:代表取締役
職業分類:園芸用品・
家庭用品製造販売

米山 幸男

長岡 RC
入会日:2011 年 7 月 19 日
会社名:NTT東日本一新潟
長岡営業支店
役職:支店長
職業分類:電信電話事業

新入会員紹介

齋藤 洋介

栃尾 RC

入会日:2011 年 7 月 1 日

会社名:(有)斉藤自動車工場

役職:代表取締役

職業分類:自動車整備業

中村 和文

長岡西 RC

入会日:2011 年 7 月 7 日

会社名:ナカムラ企画設計

役職:代表

職業分類:建築設計

石田 努

津南 RC

入会日:2011 年 7 月 1 日

会社名:(株)松葉

役職:代表取締役

職業分類:農機具販売

黒石 孝

糸魚川 RC

入会日:2011 年 7 月 1 日

会社名:糸魚川信用組合

役職:理事長

職業分類:信用組合

物故会員

心よりご冥福をお祈りいたします。

寺田 一郎

水原 RC

ご逝去日:2011 年 7 月 2 日(享年 89 歳)

水原郷病院初代院長 医学博士

阿賀野市社会福祉法人理事長

野村 弥三郎

長岡 RC

ご逝去日:2011 年 7 月 25 日(享年 85 歳)

三越タクシー(株) 代表取締役会長

8月 地区の予定 ～～会員増強および拡大月間～～

2011 年 8 月	地 区 主 要 行 事	会 場
5 (金)	第 3 回派遣 1 年学生及び受入クラブオリエンテーション	ANA クラウンプラザホテル新潟
5 (金)	2010-11 年度派遣 1 年学生帰国報告会	ANA クラウンプラザホテル新潟
5 (金)	夏期派遣学生、2011-12 年度派遣 1 年学生 壮行会合同パーティー	ANA クラウンプラザホテル新潟
20 (土)	2012-13 年ロータリー財団国際親善奨学生選考会	ホテルオークラ新潟
20 (土)	第 1 回ロータリー財団セミナー	ホテルオークラ新潟
27 (土)	米山奨学生親睦交流会	佐渡
28 (日)	地区諮問委員会	ホテルイタリア軒

2011 年 8 月	ガバナー公式訪問	分区
4 (木)	三条東 R C	4
5 (金)	中条胎内 R C	1
10 (水)	三条 R C	4
18 (木)	白根 R C	3
22 (月)	新発田 R C	1

2011 年 8 月	ガバナー公式訪問	分区
23 (火)	栃尾 R C	5
24 (水)	十日町北 R C	6
25 (木)	十日町 R C	6
30 (火)	新津中央 R C	3

第2560地区 2010-11年度 6月末時点出席報告

	R	C	例 会 数	出 席 率	会 員 数			
					7月1日 現在	6月末日 現在	女性	増減
	第1分区(9クラブ)			89.28	327	334	28	7
1	新発田		4	99.68	76	79	0	3
2	村上		4	81.82	36	36	6	0
3	水原		5	82.90	23	22	1	-1
4	中条		5	91.52	36	35	2	-
5	新発田城南		5	95.03	45	44	6	-1
6	豊栄		4	87.50	21	21	3	0
7	新発田中央		4	92.39	43	46	3	3
8	中条胎内		4	87.93	28	28	3	0
9	村上岩船		4	84.78	19	23	4	4
	第2分区(9クラブ)			86.60	380	393	20	13
10	新潟		4	87.55	80	77	0	-3
11	新潟東		4	97.93	51	54	2	3
12	新潟南		5	88.86	65	71	0	6
13	佐渡		4	77.00	14	15	0	1
14	新潟西		5	83.19	29	34	1	5
15	佐渡南		4	89.67	43	44	6	1
16	新潟北		4	82.90	35	36	0	1
17	新潟中央		4	87.50	24	22	2	-2
18	新潟万代		4	84.76	39	40	9	1
	第3分区(6クラブ)			79.47	153	151	6	-2
19	新津		5	71.20	25	25	0	0
20	村松		4	96.43	7	7	0	0
21	五泉		5	85.20	25	22	2	-3
22	白根		5	93.72	51	51	2	0
23	新津中央		4	76.44	35	35	1	0
24	阿賀野川ライン		5	53.80	10	11	1	1
	第4分区(11クラブ)			81.27	393	377	20	-16
25	三条		5	86.19	53	52	0	-1
26	燕		4	67.58	28	26	0	-2
27	加茂		5	81.18	37	38	5	1
28	三条南		3	92.72	51	48	0	-3
29	分水		4	90.15	33	32	2	-1
30	見附		5	75.00	17	16	0	-1
31	吉田		4	85.26	40	37	3	-3
32	三条北		4	79.04	70	68	4	-2
33	巻		5	91.40	15	14	0	-1
34	田上あじさい		4	66.60	8	5	1	-3
35	三条東		4	78.85	41	41	5	0

	R	C	例 会 数	出 席 率	会 員 数			
					7月1日 現在	6月末日 現在	女性	増減
	第5分区(7クラブ)			88.85	307	301	26	-6
36	長岡		4	94.83	42	45	2	3
37	柏崎		4	76.00	44	44	0	0
38	長岡東		5	91.40	68	68	6	0
39	柏崎東		4	97.73	45	43	2	-2
40	栃尾		3	87.88	20	22	0	2
41	長岡西		5	87.18	42	38	4	-4
42	柏崎中央		4	86.93	46	41	12	-5
	第6分区(6クラブ)			86.05	148	149	10	1
43	十日町		5	98.71	30	33	0	3
44	小千谷		5	78.12	34	33	4	-1
45	雪国魚沼		5	76.00	23	22	2	-1
46	十日町北		4	100.00	23	25	2	2
47	津南		4	88.54	24	24	2	0
48	越後魚沼		4	74.90	14	12	0	-2
	第7分区(9クラブ)			81.97	328	325	20	-3
49	高田		4	83.50	74	69	1	-5
50	直江津		4	89.38	43	45	2	2
51	新井		5	72.86	34	35	2	1
52	糸魚川		5	73.84	35	35	0	0
53	妙高高原		4	70.83	8	6	0	-2
54	高田東		4	90.97	36	36	2	0
55	糸魚川中央		4	78.29	38	38	0	0
56	頸北		3	94.40	17	16	1	-1
57	越後春日山		5	83.63	43	45	12	2

クラブ数	57
7月1日現在会員数	2,036
6月末日 現在会員数	2,030
女性会員数	130
純増減会員数	-6
当月平均出席率	84.73



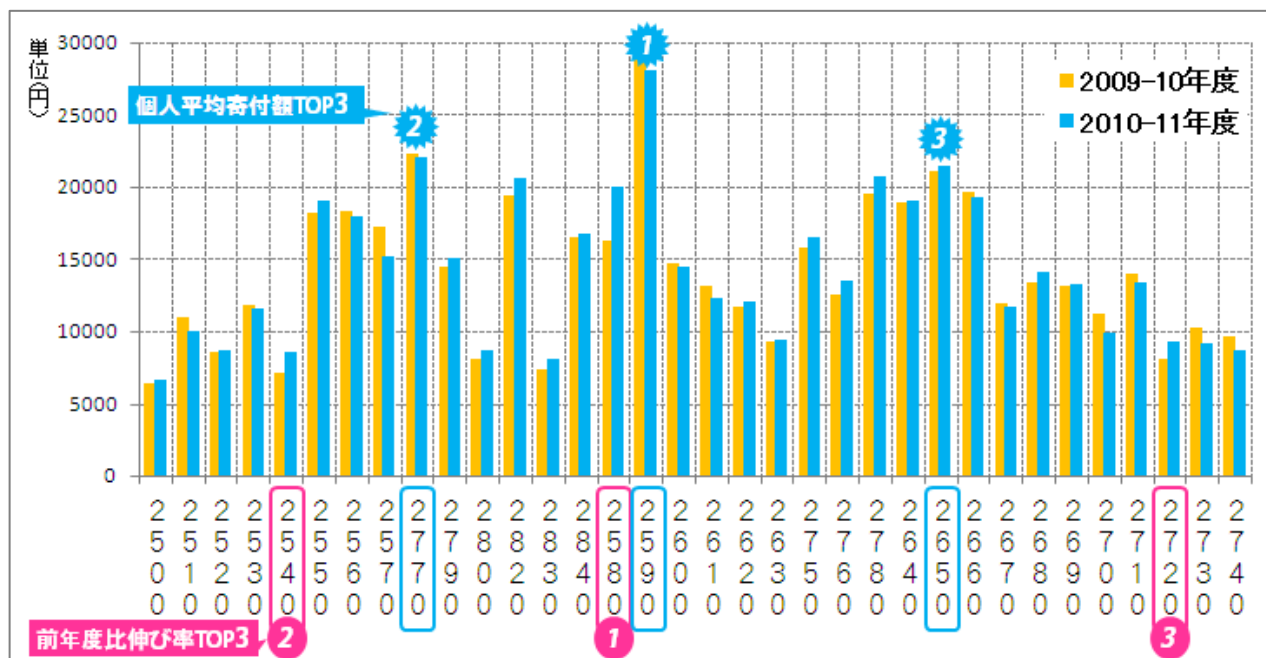
ハイライト★よねやま136

1 2010-11 年度寄付金結果 — 予算達成に感謝 —

2010-11 年度の寄付金は約 13 億 1,400 万円となりました。前年度と比べて 1.0%減（普通寄付金 1.6%減、特別寄付金 0.7%減）、約 1,300 万円の減少です。ただし、今年度の予算額は 13 億円としていたため、約 1,400 万円のプラスとなりました。震災復興に向けて日本のロータリー全体が尽力するなか、当会への会員一人当たりの平均寄付額が 2 万円を超えた地区が 5 地区、また、一人当たり寄付額の全国平均は前年度より 125 円上回りました。皆さまのご努力に心より御礼申し上げます。新年度も引き続きご協力賜りますようお願いいたします。

■個人平均寄付額が 2 万円以上の地区：2590、2770、2650、2780、2820 地区

■地区別個人平均寄付額(前年度比較)のグラフ



2 米山梅吉記念館内の米山パネルをリニューアル！

米山梅吉記念館に展示させていただいている当奨学会の紹介パネルを、7 月から 9 年ぶりにリニューアルしました。新パネルは明るく爽やかな色づかいで、写真を多く掲載しています。事業内容の詳細は、わきに置いたパンフレット（日本語と英語）でご覧いただけます。館内順路の最後にありますので、ご訪問の際はぜひご覧ください。※同記念館と米山記念奨学会は別法人です



お知らせ 学友からエピソード募集中。カウンセラーからの応募も歓迎！

米山奨学生・学友に対し、カウンセラーや世話クラブのロータリアンとの心温まるエピソードを募集しています。寄せられたエピソードの中から、『ロータリーの友』の“よねやまだより”のページで毎月紹介します。カウンセラーや世話クラブ会員の方からのご応募も歓迎します。奨学生との忘れられない出来事、心から感動した瞬間など、具体的にお書きください。字数不問。郵送・FAX・eメールで。応募締切は 2011 年 8 月 31 日(水)。

3 感動を呼んだチャリティーコンサート — 沈 媛さん —

中国で電子オルガニストとして活躍する米山学友、^{シェンユアン}沈媛さん（2010-11／習志野中央RC）の東日本大震災チャリティーコンサートが7月2日、四谷区民ホールで開催されました（主催：北京大学日本校友会）。450席のチケットは完売で、満席の会場には、千葉から応援に駆けつけた第2790地区のロータリアン、学友・奨学生の皆さんと、沈さんの志に共感して協賛した東京米山友愛RCはじめ、第2750地区のロータリアン、学友の皆さんなど、総勢110名ものロータリー関係者が集いました。



コンサートは、中国からの留学生の朗読の後、沈さんが演奏する構成で行われ、留学生の皆さんの日本への思いの深さと、沈さんの迫力ある見事な演奏に、会場は大きな感動に包まれました。演奏後、沈さんは大学への感謝とともに「私は、ロータリー米山記念奨学生です。お世話になったことを本当に感謝しています。米山は私の誇りです。今回の震災で、自分にできることをしなければならなかったのです」と、涙に声を詰まらせながら語り、会場から大きな拍手が贈られました。



終了後、第2790地区米山記念奨学委員会の中村俊人氏の計らいで、ロータリアンや奨学生・学友が見守る中、カウンセラーの新井ミエ氏から沈さんに、博士号取得記念の腕時計が贈呈されました。

4 在米中国人学友から1万ドルの義援金—第2630地区—

第2630地区（岐阜県・三重県）の内藤篤米山奨学委員長のもとに、ニューヨーク在住の学友から岐阜市内の知人を介して、東日本大震災への義援金1万ドルの小切手と手紙が届けられたのは3月末のこと。内藤委員長は、その手紙を読んで、胸が震えたと言います。

「大地震・津波・原発事故のニュースに接し、心よりお見舞い申し上げます。20年前、米山奨学生として岐阜RCにお世話になり、カウンセラーの高橋さんご家族にも大変良くしていただきました。医学博士の学位取得も皆さまのおかげと胸に刻んでおります。少しですが、義援金を送り、昔日のご厚情にお応えしたいと思います。被災地の再建を心よりお祈りしています」



送り主は、ニューヨークの医科大学院に勤める李娜さん（写真・中国／1991-92／岐阜RC）。李さんと同じ研究室に勤務する同僚からの1,000ドルの小切手も同封されており、合計90万円を超えるこれらの義援金は、すべて世話クラブの岐阜RCに託されました。

5 「学友が語る 母国の女性の自立支援」動画を公開

16,000人を超える米山学友の中には、国は違っても、同じ目的を持ち、母国の人々を支援している学友が少なくありません。今回、その中から2人の学友をお招きして座談会を実施しました。



ラオス出身のチャンタソン・インタヴォンさんと、ネパールのアルチャナ・シュレスタ・ジョシさんは、共に母国の貧しい女性のための職業訓練センターを設立。すでに多くの女性が訓練を受け、自立を果たしています。この座談会の模様を約13分に編集して、当会ホームページで動画配信しています。ぜひご覧ください。（DVDもあります）

平成 23 年 7 月 25 日

ガ バ ナ ー 各 位

ロータリー文庫運営委員会
委員長 新藤 信之

拝 啓

盛夏の候、貴ガバナーはじめスタッフの皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。また常々文庫へのご協力を心から感謝致しております。このたびは、下記 8 点をご紹介しますので「ガバナー月信」にご掲載下さるようお願い致します。
なお今後ともご活躍とご成功を心からお祈り致しております。

敬 具

追 伸 下記ご掲載の場合は「申込先」もご記載下さるようお願い致します。

文 庫 通 信 (287号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 3 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。 以下資料のご紹介を致します。

地区大会等の記録から

- ◎「よい生き方ができる組織の増強を/地域社会と世界平和のために『挑戦』を」 田中作次 2011 2p (D.2580/D.2770)
- ◎「RI 理事会報告・財務見通し 5 ヶ年計画」 黒田正宏 2011 3p (第 39 回ロータリー研究会報告書)
- ◎「国際ロータリーの現状とこれからのロータリー」 小沢一彦 2011 3p (D.2560)
- ◎「新しい長期計画とクラブの活性化」 南園義一 2011 5p (D.2780)
- ◎「職業奉仕の原点」 深川純一 2011 3p (D.2580)
- ◎「『地域を育み、大陸をつなぐ』の実践－国際奉仕への取り組み（シンポジウム）」 塚原房樹（コーディネーター） 2011 14p (D.2510)
- ◎「元米山奨学生として」 徐重仁 2011 2P (D.2780)
- ◎「中国人から見た日本の現状」 張旭梅 [2011] 7P (D.2800)

[申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前 10 時～午後 5 時 休館＝土・日・祝祭日



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2560

国際ロータリー第 2560 地区 2011-12 年度ガバナー事務所

〒951-8053 新潟市中央区川端町 2-12

TEL: 025-201-7802 FAX: 025-201-7803 E-mail: ishimoto@rid2560niigata.jp

ホームページ URL <http://www.rid2560niigata.jp/>